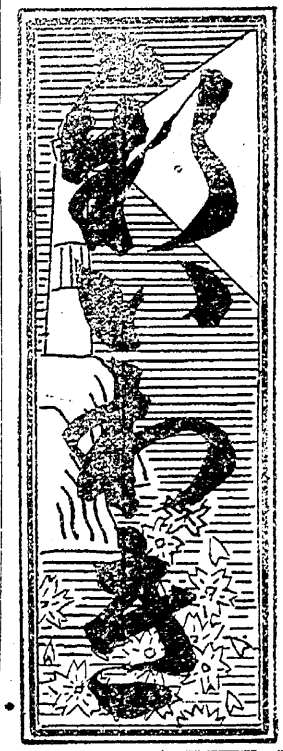
夕刊

一ヶ月二十五錢　郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四〇錢　場所指定廿錢
發行兼編輯人　印刷人　半谷政
發行所　福島縣平町四丁目五三番地　會川活版所



教育改革概論（七）

大内民惠

第三章　史的考察

之を例を引いて説明しますれば建國以來二千五百年殊に德川二百六十年間に築き上げた立派な土臺があるのだから其の上一ぱいにそれに調和しどつしりした日本風の家屋を建設し家具調度全部日本物の優良品を取つけ尚それで不自由を感じ世界的生活をするのに不自由であつたらば

西洋物もい　くらかづゝは取入れてよく日本物と調和した、おちついた裝飾をすると云ふ樣になべきであつたのであります。然るに萬事草創時代であつた當時に於ては西洋物でなければ夜も日もあけないと云ふ騷ぎで古臭い學塾や小屋では新日本の國民教育は出來ない

西洋式の學　校でなければ駄目である、智識を世界に求め大に皇基を振起するはこゝにありと恐れ多いことではあるが深き聖旨の程を履きちがひて西洋から教育建築技師を傭つて來て結構な土臺の外にペンキ塗りのハラック式建物をたてさせ其建物のほんの一部だけが僅かに其土臺の一端にかゝつてゐると云ふ有樣で勿体ない程立派な

廣い土臺は　其まゝに捨てられて仕舞つたのであります、而して其建物の中には僅か申譯的にそれも余り上等でない日本物の家具調度品が取り入れられたのに過ぎなかつたのであります、それから其バラックがそろ〳〵ペンキがはげたり雨がもつたりすると今度は日本の教育建築技師が歐米に出かけて行つてスペンサー式だ、ジョホノット式だといふものを仕入れて來てペンキのぬり替をしたり

屋根替をし　たりするそれから五年毎十年毎に例の技師連が歐米へ出かけて行くかプランを取よせて飜譯するかしてペヾタロッチーだ、ヘルハルトだ、コンペレーだ、フイヒテだ、シユライエルマッヘルだ、それウイルマン、ナトルプ、ベルケマンだといふ樣にぬり替へ葺替へ模樣替へをする其度毎に其技師連は大した持て方で博士號をもらふと云ふ有樣であり又教育職工連も何れも工夫もなければ新案もなく技師達の指圖通り油賣り〳〵其仕事に從事すると云ふ狀態で、明治時代を送り大正時代にはいり歐米で四、五世紀に亘つてたどつた道程を我國半世紀の短日月で突破したなどと自惚れて學制頒布五十年記念式を擧げる頃には其バラック式建物も手入も修覆も出來ないまでに頽廢して仕舞つたのであります。

縣下組頭大會は愈よ明十五日

咲も終らず散も初めぬ滿幅の盛花の中に大園遊會

縣下消防組頭大會は愈よ明十五日松ヶ岡公園に櫻花を誇る平町で開催される全會の順序は午前八時平署の會議室に既報殉職消防組員十七名のため壯嚴なる慰靈祭を行ひ仝九時半から木の香新らしい第三小學校講堂に於て處定の大會に移り指示注意、協議、諮問其他の各事項に關する議了の後無火災消防組並に優良組員の表彰終つて午後三時から松ヶ岡公園に大園遊會を催すことになつてゐるが荒井署長並に伏見平町長、地元組頭井上茂作氏を總務部に据え百名に近い協賛分擔員を置く大車輪と出席八百余名に上る而かも縣下撰り抜きの有志連が咲きも殘らず散りも初めぬ今滿幅の盛花の中に浮立ち返る歡興を盡し今花期中の賑はひであろう。

沼の内辨天祭

非常の賑はひ

石城郡豊間村辨天は去十三日例祭であつた仝寺は地方の名刹で平城天皇の御德宇一大師の開基する賢沼寺と號し眞言宗智山派に屬す境内賢沼のほとりに辨天堂がある沼の内辨天は其俗稱である漁民の信仰特に厚く當日の好天候が一層參詣を集めて仝寺と平間の自動車は何れも滿員の大當り人の出盛る午前十時から午後三時頃の境内の雜沓は大したものであつた。

血液檢査の無料デー

共濟病院で

平町共濟病院衛生試驗所では來る十五六七の三日間第二回血液檢査無料デーを施行し一般の受檢を歡迎してるが尚ほ試驗所では其他の醫化學的檢査をも喜んで施される由。

植田消防檢閲

植田署管内二町八ヶ村消防組春季檢閲は來る二十日午前九時から植田町小學校に於て擧行するが恒例により優良組員の表彰があるはづ

明日にも知れぬ身と

行方不明の青年から友人へ

耶麻郡檜原村中の七里戸主寅八養子佐藤義英（三）は昨年十二月十五日無談家出し行方不明になつてゐたが去三月廿四日付で石城郡内郷村綴局の消印で若松市の友人宛に「兩親なきを悲しむ生れざりせば人手に厄介になり現在の如き苦しみはせざるものなり故郷戀し明日にも知らぬ身」と自殺を意味する手紙をよこしたので養父寅八は十四日平署に同人の捜査取押方を願ひ出た

小野田坑の縮少で磐崎校の維持難

村では狼狽裏に善後策

石城郡磐崎村の第一小學校は主として同村小野田炭礦方部の兒童通學に便じ一ヶ年九千余圓の經費で十二學級の生徒を收容して來たが磐城炭礦に於て事業不振の結果同坑を戸部光衛氏の經營に讓り同氏は從來磐炭に於て同校の爲め支出し居たる一ヶ年七千圓の出費を現下の不況にありては到底應じ難き旨を以て百五十圓の減額となり之れに磐炭の支出二百圓を加ふるのみでは同校の維持を如何に處すべきか當面の磐崎村は狼狽裡に善後策を講じてゐる。

平方面に逃走

百七十余圓を横領して

新潟縣南蒲原郡蒲生町生れ遠藤直太郎（三六）は仙臺市東五番地さるカフエーにコックをしてゐたが現金百七十余圓を横領して平方面に逃走せる形跡あり仙臺署から平署に向つて十四日午後取押へ方の手配があつた。

平青年團の總會に肉彈大佐の講演

一般にも非常の期待

肉彈の著者で有名な陸軍省新聞班長櫻井忠溫大佐は平町青年團の爲め同團長藤田中尉の切なる交渉により昨年十一月下旬茨城縣に於ける大演習への出張を延長し來平講演の筈であつたが折惡しく大佐母堂の病氣で出張を見合せられ其後延期を重ねてるが今四月下旬に開催される同町青年團總會には大佐の來平が確實らしく曾て帝都以外に出たことのないといわれる多忙な大佐の出張講演は一般から非常な期待を受け在郷軍人分會からの講演合同開催を希望されてる模樣であるから同會の當日は近來稀の盛會を見るであらうと。

捜査願

栃木縣芳賀郡酒井清從妹つき（二八）は昨年十月郡山市日東紡績の工女となり逃走行方不明であつたが内郷村に居るらしいので義父から捜査方を願出た

簡易保險者の福音

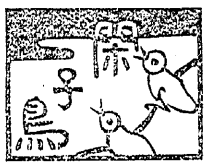
健康相談と巡回看護を（一）

無料で取扱ふ

簡易保險局が被保險者の爲に健康相談所を設置して一切無料で健康相談や巡回看護を取扱つてゐる其の事業の内容を十分に理解しない者が多い樣に思はれる、簡易保險は遞信省が大正五年に實施してから非常な發展をして現在では契約者數が千四百萬の大家族となり保險金額は十九億圓に達してゐる、其處でもと〳〵國家が民衆殊に大多數の中產階級以下の相互救濟を計らうと云ふのが事業の使命なのだからたゞ保險金を支拂ふといふばかりでなく被保險者の健康狀態を改善して本當の生活の幸福をお互が保つやうにといふので所謂被保險者の福祉增進施設を行つてゐるのだが簡易保險健康相談所はつまり此の施設の一つである、我々は人生の幸福を味ふ爲めに健康長壽がどれ程尊いものであるかはよく知つてゐる筈だ。そして病氣の恐ろしさも痛感してゐる筈だがさて健康維持の爲に果してどれだけの注意と努力を拂つてゐるであらうか茲に火事があるとしやう若しそれが小火であつたら容易にもみ消す事も出來るが一定の度を超えると鎭火は仲々容易な事ではない病氣も亦然りだ、最初のうちに撲滅さへすれば根絶する事も出來やうが重症になると治療に少なからぬ困難を感ずる近來醫學界では治療醫學に對立して豫防醫學の重要性が認められ學者のこれに力を注ぐ樣になつたのは偶然ではない、この豫防醫學の立場から見て最も重要な事は「健康診斷」である我々は病氣にかゝつてゐてもそれが輕症である時とか慢性疾患の場合は格別の苦痛がないので往々氣が付かない場合が多い、又体質遺傳等から起きる病氣に對して豫め注意して置く必要もある斯した事は專門の醫者が精細な醫的檢査を試みれば直ちに發見することが出來るのだから假令平素自分自身では壯健だと信じて居ても少なくとも一年に一二回の健康診斷を受ける事は眞に健康保險增進を心掛る人に取て忘れてならぬ事であ

桑園の肥培管理（一）

養蠶と桑園との離るべからざる關係にあることは云ふまでもないのだが農村の多くは火事を見て火の用心をする樣に桑の需用に臨んで發育の不良を悔み桑園に對する平常の肥培管理が充分でない、石城郡に於ける桑園の總面積は千七百十四町歩で六千五百の蠶家一戸當り二反六畝歩この反當收繭高大体十五貫になつてゐるが繭一貫目に付て十五貫乃至十八貫の桑葉を要する計算で見ると一反歩の收桑量二百五十五貫に當り手入次第によつて及當り五百貫の收桑を確實とされるものに比べて僅かに其の半收に過ぎないのを見ても荒廢桑園や整理の不充分なものゝ多いかが判ろう、當業者の心掛一つで現在の掃立枚數春蠶一萬六千四百枚、夏秋蠶二萬二千五百枚の倍數の飼養が可能であり若し農繁期に於て勞力の分配が思ふ樣でなかつたとして現在の收繭を維持するのに桑園面積を半減し得る八百五十余町歩が他に利用の出來る筈であることに氣付いたなら何人にも其整理改良を考へさせられるであらう石城地方に栽培する桑樹の種類は中早生種の伊達大葉並に推鷲用に大島早生が大部分を占めてゐるが二種ながら土地にも氣候にも當地方好適のもので何れも手入れ次第で所記の收桑が決して至難でない、先づ適期をひかいた春肥の施し方から云ふならば石城地方及び是から北西部に於ける比較的寒い地方では肥料の分解が遲いから四月の施肥が丁度よい肥料は桑樹が眠りをさまして樹液が流動し初めて發芽する頃に吸收される其以前の準備に供すべく施す事である



現内閣の一枚看板である經濟界立直しの金解禁で緊縮の言葉は意識なき童べの口端にまですべらかされてゐる今日だが△さて實行に至つては名實相伴ひ難きものが少なくない其中に近頃珍らしい模範的緊縮の標本があつた△それは此程中尉に進級した藤田女學校長藤田榮助氏の祝賀會で十日の午後六時から平町南町丸昌ホールに金壹圓五十錢也の會費を以て會するもの町内各學校長、軍人會及び青年團幹部其他の有志を合せて五十名とある洋食四品に永山酒造店釀造の由良之助瓶結を並べてタラ腹飲んだり食つたり騷いだりな午後六時から七八九の三時間酒間には大原錦陵師の琵琶もあれば谷口竹童君の尺八もあり果ては五分間演説から夫れ〳〵の隱し藝氣の毒なほど興をつくして主賓には特別な菓子折を呈し五名の女中に大枚なチップ迄奮發して總勘定に一圓八十二錢也の殘りこれには一同も頗る恐縮の態、釣錢はいらぬと云ふ所だが、も一歩有意義に職業紹介所に寄附とは全く以て感心なお話（閑）

面白く
お安く
御料理
尼忠
平新田町
電話八六五番

恐怖時代の
動脈硬化症
豫防及治療
新藥
アイヨー錠
（定價）
試用二圓
中瓶六圓
大瓶廿圓
發賣以來
白熱的に
歡迎せらる
特約店
山野邊藥局
平町五丁目

印判
彫刻
玉章堂
磐城平町
三丁目元郡役所通

安いからとて
品はわちて
ません
良いか、悪いか
試してごらん
小笠銘茶
大角園
特約
總てが
お徳用向
市價より三割安
壽仙二〇錢
福壽一八錢
焙茶拾五錢
番茶拾五錢
川柳拾二錢
何れも四半斤袋入
正味四十目
瓶詰和洋
酒、罐詰
雜貨、洋
菓子類
半谷商店
平町大町（若松病院隣）

初夏……サロン……の新装（四月十日から）
樽詰生ビール並に
タンク入ソーダ水
平町矯矢のソータフアンテン
コツプ　一杯　十五錢
ジヨツキ　一杯　五十錢
ソーダ水　各種　十五錢
ごうぞ御散歩がてらに御來店を
美味で評判の
平町田町
サロン
電話三五二番

入院應需
自炊の便あり
明雲堂眼科醫院
平驛前　電話六六九番

玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

櫻で自慢の
平町松ケ岡公園
御寫眞
三光館
松ケ岡公園
表坂の入口
の見花れ
れヒゼは折
いさ下寄立

清楚なお座敷で
御散賊をかるく
御料理
平町田町電話二一〇番

入院應需
藤沼醫院
平町
紺屋町
電話五〇七番

ブラトン萬年筆
ブラトンインキ
特約店
山野邊藥局
平町五丁目

金物問屋
金屋久商店
磐城平町
電話一三九番
振替東京一〇九番

春に應はしいお召ものは
モリタヤ
傘　洋
ツヤシイワ
イタクネ
スヤリメ
子　帽
下　靴
服生女
平町5丁目
電話353番